



令和4年度7月号 第1311号

# 土橋の子

日置市立土橋小学校

令和4年7月20日発行

## 命、そして平和

校長 和田 義文

74日間の今年度一学期も終わります。そして、明日より子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。今年度の夏休みは、41日間となります。それぞれに計画が立っていたところだと思います。しかしながら、ここにきてコロナの第7波がまた押し寄せています。ウイルスの置き換わりが進み、より感染力の強いコロナの波で感染者数が過去最大となっています。ワクチン接種が進むとともに、薬の開発も臨床実験が進んで、先が見えてきたのではと思っていたところに、国の方でも制限を緩和するなど私たちの心の中にはスキができていたのかもしれませんが。今回の波は、特に未就学児や10代の子どもたちが多くようです。暑さによって熱中症対策の視点からマスクを外す機会の多くなった子どもたちに、その刃が向けられているようです。今年の夏こそはと思われていた方も多いと思います。コロナ対策を強いられる3回目の夏となります。せっかくの夏休みですが、寝込んでしまっつまらない夏とならないよう、対策をしつつ思い出に残る体験活動をさせたいものです。

さて、この4月からの4か月間に、世界では悲慘なウクライナ侵攻や銃規制が叫ばれている中での発砲事件、国内においても北海道の遊覧船事故や先日の安部元総理の応援演説中の銃撃事故死など大切な命が失われた悲しいニュースがありました。誰にも人の命を勝手に奪う権利はないはずなのに、権力や不注意、恨みなどによりその周りの人々にとって悲しい出来事が起きて、ついさっきまで元気だった命が一瞬に奪われた悲しさや失望感、想像もつかないくらい悔しさになっています。戦争を知らない戦後生まれの私たちにとって、これまでいろんなところでいろんな形で学習したり聞いたりしてきましたが、命の尊さは絶対です。

今年の6月に沖縄全戦没者追悼式で、沖縄市の小学2年の徳元穂菜（ほのな）さん(7)が、自作の詩「こわいをして、へいわがわかった」の平和の詩を朗読しました。1年前に美術館で初めて悲慘な沖縄戦の絵を目にして感じたことの詩です。この中で「こわくてかなしい絵」「ほんとうにあったことなのだ」と沖縄戦を描いた絵に感じた恐怖と衝撃をつづっています。急に怖くなりそばにいた母に思わず身を寄せ感じた温かな母のぬくもり、そして安心。「これが平和なのかな」と家族との何気ない日常が「平和」だと改めて感じ、その尊さを訴えています。そして、「天国にいる大きいおじいちゃん」に届くように、平和を離したくないという気持ちを「ずっとポケットにいれてもっておく/ぜったいおとさないように/なくさないように/わすれないように」と最後まで力を込めて読みました。

時には、時間をかけて命について、平和について家族でじっくりと語り合うことも必要ではないでしょうか。明日からの夏休みには是非取り組んで欲しい私からの宿題です。

## プール学習・着衣水泳

今年度のプール学習に向けて、5月31日（火）に2～6年生がプール掃除を行い、大変きれいになりました。気温や水温が思うように上がらず、実施できない日もありましたが、6月末からようやく子どもたちが楽しみにしていたプール学習を始めることができました。「水に顔を付けられるようになる」「立つのは3回まで」「50mを泳ぎ切る」など子どもたちは、自分の目標に向かって、練習に取り組みました。

また、着衣水泳にも取り組みました。衣服を着たまま泳ぐことは難しいことを体験し、着衣のまま入水した場合の安全な行動の仕方を学習しました。

夏休み期間は水難事故防止強調月間でもあります。決まりを守りながら、夏休みを安全に過ごしましょう。



## はのおうじさまをみがこう



6月15日（水）に1年生は歯の磨き方の学習をしました。「はのおうじさま」は、一番磨き残しの多い奥歯のことです。丁寧に磨くコツを養護教諭の畠中ひとみ先生

から教えてもらい、鏡をみながらおうじさま磨きに熱心に取り組む1年生の姿が見られました。御家庭でも、仕上げ磨きの御協力をどうぞよろしくお願いいたします。



## 仲良し音楽



7月8日（金）に、仲良し音楽を行いました。5・6年生が6月の集団宿泊学習でのキャンプファイヤーで披露したスタンツ（出し物）を他の学年のお友達に披露しました。その後、「虹」を手話を交えながら、全校児童で歌いました、音楽で心を一つにした時間でした。

※ ひとりひとり十分な距離をとり、常に換気を行い、歌を歌うときはマスク着用、小さめの声など新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施しました。

## 壁がきれいに～ボランティア活動～

7月6日（水）に、（有）大徳防水の方々、正門前の道路沿いのブロック塀を、高圧洗浄機を使ってボランティアで清掃を行っていただきました。長年にわたってついてきたコケや砂がきれいに落ち、きれいなピンク色の壁が現れました。子どもたちも大変喜んでおり、日記に「学校の前を歩くのがとても楽しみです」と書いている子どももいました。学校前の通りも、子どもたちの心も明るい気持ちになりました。大徳防水のみなさん、本当にどうもありがとうございました。



## 土橋校区スクールゾーン委員会



7月1日(金)に、スクールゾーン委員会を開催しました。この会は、土橋小・中学校に通う児童・生徒の通学路における安全確保を目的とし、スクールゾーン内の交通安全施設や防犯に関する提案や要請を行ったり、日大木警察署、日置市役所などの各関係機関と意見交換や指導助言をいただいたりしています。

5月に行われたPTA小中合同通学路点検の結果から、正門前の道路を走る走行車両の速度に危険を感じることで、街灯(防犯灯)の設置の必要性などが現状として分かりました。特に防犯灯については、すでに要望をあげている自治会もあるとのこと。改善されるまで時間を要することもあると思いますが、今後も、子どもたちの安全を守るために、地域、関係機関と連携をとりながら、日々の安全指導にも取り組んでまいります。

## 夏休み期間にタブレットを持ち帰ります

現在、日置市から一人1台タブレット端末が学習用として貸し出されています。今回の夏休みから、学校だけでなく自宅での学びにも活用できるように、タブレット端末を自宅へ持ち帰る取組を始めます。

安全面に関しては、MDM(モバイルデバイス管理サービス)やiFILTERによって、アプリの管理やインターネットのセキュリティ保障が保たれています(ただし、Wi-Fiへの接続は、各家庭又は公民館のフリーWi-Fiを原則とします)。また、午後10時から朝6時までは、インターネットに接続できないように、市全体で設定します。

御家庭でも、姿勢や休憩時間など健康に気を付け、御家庭でのルールを話し合うなど、管理・御指導の御協力をお願いします。

※土橋小の持ち帰り期間：8/19(金)～31(日)

※タブレット端末本体のみ(充電器は持ち帰らない)



日置市タブレット家庭への持ち帰りのきまり



☆大切に使うために

- 1 タブレットは、児童生徒のみが使用する。(家族で使用しません。)
- 2 タブレットは、必ずランドセルやカバンに入れて、持ち運ぶ。
- 3 タブレットの上やタブレットの入っているランドセルやかばんの上に物を置かない。
- 4 タブレットは、必ず机の上で使う。(床に置いてはいけません。)
- 5 日光が強く当たるところなど、熱くなるところには置かない。
- 6 食べたり、飲んだりしながら使わない。

☆使うときには

- 1 学習と関係があることのみを使用する。
- 2 自分のIDとパスワードを人に教えない。
- 3 相手に嫌な思いをさせることは、絶対に書き込まない。
- 4 目を画面から30cm以上離してから使う。
- 5 部屋の明るさに合わせて画面の明るさを調整する。
- 6 決められた時間を守り、寝る前は使わない。  
(30分に一度は、20秒以上画面から目を離して、目を休ませるなどする。)
- 7 タブレットの調子が悪くなったら、一度シャットダウンして再起動する。
- 8 困ったときは、使用をやめておうちの人に知らせる。

## 夏休み中の主な行事予定

7月22日(金) 幼稚園夏祭り

7月26日(火) 子ども議会

8月19日(金) 出校日

妙円寺詣りの歌暗唱大会

8月23日(火) 保護者セミナー(地区館)

〇●〇学校閉庁日のお知らせ〇●〇

8月12日(金)、8月15日(月)、

8月16日(火)は学校閉庁日となり

ます。御理解のほどよろしくお願い致します。

## 2 学期の主な行事

9	1	木	始業式 美化活動 集団下校
	8	木	学級PTA 家庭教育学級 学校保健委員会
	10	土	土曜授業 集団下校
	16	金	運動会予行練習
	25	日	第73回幼小中校区大運動会
	29	木	ひだまりの会による読み聞かせ
10	8	土	土曜授業 集団下校
	15	土	妙円寺詣り大行進
	16	日	妙円寺詣り行事大会
	17	月	保護者対象教育相談週間(～21日)
	27	木	児童総会 第2回学校運営協議会
11	1	火	「学校を見に行こう」週間(～7日) 校内音楽発表会 国際交流(幼稚園)
	3	木	伊集院地域文化祭
	9	水	避難訓練(火災)
	12	土	小中合同地域ふれあい活動
	15	火	市小学校陸上記録会
12	8	木	校内持久走大会 学級PTA 家庭教育学級
	10	土	土曜授業 集団下校
	23	金	3学期終業式 美化活動 集団下校
	24	土	冬休み(～1/9)



